

福祉システム（子育て系業務等）標準化に関する情報提供依頼（RFI）

質問回答（業務要件等）

No	質問内容	回答
1	標準化対象外業務について以下の認識でよいか。 1. データ連携については標準仕様（データ要件・連携要件）に準拠する必要がある 2. 業務システム間連携はオブジェクトストレージを利用する 3. 団体内統合宛名システムとの連携は直接連携する	標準化対象外業務については以下の通りです。 1. 標準仕様（データ要件・連携要件）への準拠について 標準化対象外業務においても、標準準拠システムとデータ連携を行う際には、データ要件・連携要件標準仕様書に基づき、連携するデータ項目は、原則、機能別連携仕様に規定されたデータ項目を利用する必要があります。 また、各システムでの要件に応じて行政事務標準文字又はJIS X 0213：2012を使用することとされています。 2. 業務システム間の庁内データ連携 (1) AWS上で稼働する場合は、オブジェクトストレージ（庁内データ連携機能）を利用 (2) AWS以外（本庁舎内またはガバメントクラウド以外のベンダクラウド）で稼働する場合は、オブジェクトストレージとは別に市庁舎内に連携用のファイルサーバを構築済みであり、これを利用することも可能 3. 団体内統合宛名システムとの連携 副本・情報照会等の中間サーバーへ連携するインターフェイス、宛名番号の連携、申請管理の連携（シリアル番号、申請データ等）はオブジェクトストレージ経由のSFTP連携を想定しています。 ----- 【補足】 本質問に関連して、標準化対象業務について補足します。1及び2については回答要領「2. 前提条件」のとおりですが、3に関して、団体内統合宛名システムと標準化対象業務の連携については以下の通りです。 (1) 副本・情報照会等の中間サーバーへ連携するインターフェイスはSOAP連携 (2) 宛名番号の連携、申請管理の連携（シリアル番号、申請データ等）はオブジェクトストレージ経由のファイル連携
2	既存システムからのデータ移行について、過年度分データは何年度までシステム管理しているか。	現行システムは平成26年2月に導入しており、移行データ及び運用開始以降のデータが管理されています。 現行システムからのデータ移行については、移行範囲が必要最小限になるよう精査する想定です。
3	現行システムから抽出される移行データについて、標準仕様データ要件で規定される基本データリストに準拠したものか、独自のフォーマットのどちらでの提供となるか。	標準化対象業務については基本データリスト準拠を、その他の標準化対象外業務については独自フォーマットを想定しています。 なお、移行にあたり、基本データリスト準拠について課題がある場合は、その内容について情報提供ください。
4	【子ども子育て支援】 納付方法について、コンビニ収納やマルペイなど実施しているか。	現行子ども・子育て支援システムで発行する納付書はコンビニ収納に対応しております。マルチペイメント（Pay-easy）には対応しておりません。 次期システム導入にあたり、eL-QR（eLTAXを活用した公金収納）への対応を検討しております。
5	【子ども子育て支援】 通常保育料以外の調定種別があるか。（延長保育料、主食費、副食費等）	現行子ども・子育て支援システム上では通常保育料以外は調定を行っておりません。延長保育料、主食費、副食費は各保育施設独自の設定金額を保護者が各保育施設へ直接支払うため、市では管理をしておりません。
6	【子ども子育て支援】 口座振替データは全銀協フォーマットであるか。	口座振替データ（依頼・結果）については、全銀協フォーマットを使用しております。次期システムにおいても変更はありません。
7	【子ども子育て支援】 収滞納業務について、他システムへ連携等実施を予定しているか。	現在の運用において、滞納情報のうち一部を滞納管理システムへ連携しています。（手動連携） 次期システムにおいても同様な運用を想定しています。
8	【子ども子育て支援】 施設等利用給付において、補足給付管理や概算払いの運用をしているか。	現行子ども・子育て支援システム上、補足給付管理や概算払いの運用はしていません。
9	2-(1)-オ システム間の連携構築 「標準仕様に準拠した他業務システムとの連携については、国が定めるデータ要件・連携要件に基づく連携を行える仕組みを構築すること。」 と記載があるが、標準準拠システム以外の業務システムとの独自連携の構築は不要との認識で良いか。必要である場合、どのようなものを想定されているか。	今回のRFIは、次期システム仕様等検討のため広く情報収集する目的です。 提出いただく業務において、懸念されるような連携がございましたら併せて情報提供ください。